広報たかのす

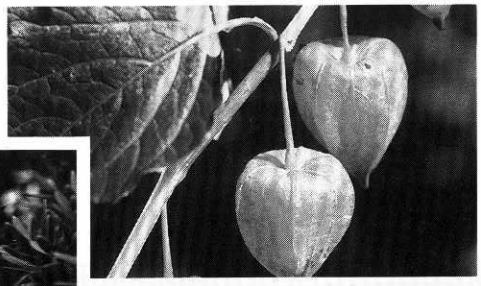
見るアホウじゃつまらない。



'92 9/15

四季の野草

ほおずき（なす科）



▲栽培されるが、野生状態のものも見られる。昔は女児の遊びに欠かせなかった。

きゃらぼく（いちい科）



◀森吉山に自生。庭木として植栽される。雌雄異株。実は美味。

〔佐戸岱　阿部達雄さん〕

16・水　9月定例議会開会予定日
17・木　農業者いきいき祭り（10：00～中央公民館）
18・金
19・土　老人月間特別講演会（13：30～ファルコン）
20・日　彼岸の入り　鷹巣地区敬老式
21・月
22・火
23・水　秋分の日　・東京鷹巣会（東京簡易保険郵便年金会館）
24・木　平和映画上映会・反核パネル展（23日10：00～ファルコン）
25・金
26・土　閉庁日
27・日　100キロチャレンジマラソン大会
28・月
29・火
30・水
1・木
2・金
3・土
4・日
5・月
6・火
7・水
8・木　寒露
9・金
10・土　体育の日　町民駅伝大会（陸上競技場8：30～）
11・日　第24回鷹巣町文化祭（10―12日中央公民館ほか）
12・月　文化祭
13・火
14・水
15・木

9/15号の目次

■ 四季の野草…… 2
■ 町民体育祭…… 4
■ どんどこ祭り…… 6
　大太鼓叩き合戦／どんどこ阿波踊り
■ 100キロマラソンボランティア役員割紹介…… 8
■ ヤングマンテーブル…… 10
■ ゆかいななかま…… 12
　アウトドアーズクラブ／広報クイズほか
■ まちの話題…… 14
　大館能代空港新規格上げ決定ほか
■ 健康広場…… 16
　保健婦だより／虫歯のない子ほか
■ 暮らしの情報…… 18
■ 100キロマラソン開催案内…… 20

〔表紙のことば〕



餅つこ祭り、綴子神社祭典、鷹巣神社祭典と合わせ、鷹巣の四大フェスティバルの一つ「どんどこ祭り」が9月6日行なわれた。鷹巣版阿波踊りの軽快なリズムに乗って、初秋の夜を「踊るアホウ」が練り歩く。

〔6面に紹介記事〕



「夏木立」（水彩26×38cm）
相馬源一郎さん（東中岱）

人口と世帯数

8月31日現在
住民基本台帳による

	（前月比）
総人口	23,535人（6人減）
男	11,311人（12人減）
女	12,224人（6人増）
出生	17人　転入　36人
死亡	21人　転出　38人

（職権消除 女 3人含む）

世帯数 7,349世帯（2世帯増）



▶バルセロナオリンピックにちなんだ「聖火リレー」。見ているのとやってみるのでは大ちがい

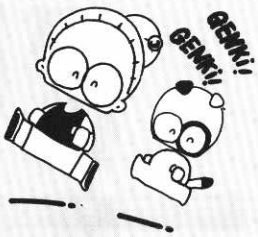
フォト・スケッチ

張れ、あわてるな！

0日(日)
民体育祭
300人が参加



▲1部で応援賞を取った伊勢宮チームの大応援。お母さんたちのパワーで伊勢宮は見事2位



目がまわりそうな種目「みんないっしょによいよいよい」。外側の人は振り飛ばされちゃいそうです▼



おもわずこぼしてしまいました。「じょうずにおそうじできるかな」



全町から千三百人が一堂に会してスポーツ交流

ジリジリと真夏のような日射しが照りつける炎天となった八月三十日、第三十回目の町民体育祭が町営陸上競技場で行われました。

町民体育祭は、全地区の町民が一堂に会するビッグイベント。千三百人が参加したこの日は、チビッ子から大人まで、暑さをものともせず各種目に大ハッスル。また、ひと種目を終えたお父さんたちはテントに帰ってから、かいた汗の分をビールでちゃっかり補充する姿も。

七地区合わせて二十四チーム（三部編成）対抗の総合では、一部が田中、二部が舟見、三部が南鷹巣と、それぞれ優勝を飾りました。

また、この一年間に各種スポーツ大会で優秀な成績をあげた町民に与えられる「スポーツ栄光賞」が開会式で贈呈されました。

体育祭の成績と栄光賞の受賞者は次のとおりです。



▲ やはり一番力が入るのが綱引き。優勝は1部が綴子東、2部が沢口上部、3部が小猿部の各チームでした



◀ あっちへころころ、こっちへころころ、いっそのこと蹴ってしまいたい

夏のおわりの大運動会

ソーレ、走れ、引っ

8月3

第30回町

27チーム、1



▲ 「スポーツ栄光賞」の表彰。この1年間の町のスポーツの"顔"です

1部優勝の田中チーム ▼





▲ 全員参加の「大ビンゴゲーム」。5つのます目がそろうと豪華な賞品がもらえます。でもあと一つ！

【総合成績】

■一部▽一位＝田中▽二位＝伊勢宮▽三位＝今泉▽四位＝沢口下部▽五位＝綴子東▽六位＝掛泥▽七位＝沢口中部▽八位坊沢西

■二部＝一位＝舟見▽二位＝沢口上部▽三位＝大太鼓▽四位＝大堤前野▽五位＝七日市▽六位＝坊沢東▽七位＝摩当▽八位＝あけぼの町

■三部＝一位＝南鷹巣▽二位＝大元▽三位＝小猿部▽四位＝太田▽五位＝かもしか、前山▽七位＝横町▽八位＝松葉住吉

【スポーツ栄光賞】

▽亀山優子（県民体育大会スキー競技少年15キロ1位）▽長崎リサ子（全県高校スキー大会10キロ1位）▽柴森新作（県民体育大会スキー競技成年C組複合1位）▽野呂佳子（アジアジュニアスキー大回転1位）▽簾内広州（全国高校スキー選手権男子リレー入賞）▽鷹巣クラブ（全日本九人制バレーボール選手権県予選男子の部優勝）

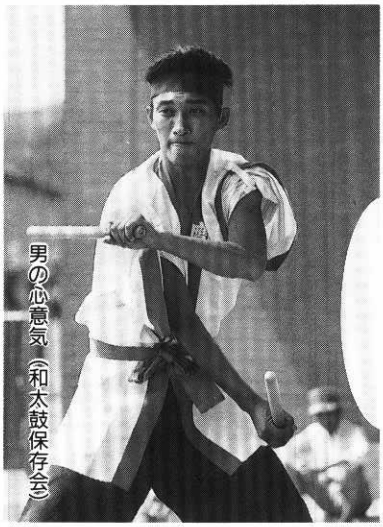
9月6日

大太鼓叩き合戦夏の陣・どんどこ阿波踊り

どんどこ祭りが九月六日、大太鼓の館と銀座通り商店街などを会場に開催されました。

大太鼓の館で行われたのが「大太鼓叩き合戦夏の陣」。新世界一の大太鼓のほか、町内各太鼓グループが出演、初秋の澄み切った空に太鼓の音が響きわたりました。

また銀座通りなどを会場に行われた「どんどこ阿波踊り」には十六連、三百二十人が踊り手として出演、秋の夜を阿波踊りの軽快なリズムで賑わせてくれました。その模様を写真でご紹介します。


男の心意気（和太鼓保存会）


東小太鼓クラブの演奏。ぴったり息が合いました


もう太鼓が楽しいのなんのって（鷹巣ばやし）



いよ、日本一！（綴子下町婦人会）


大観衆の前ではちょっぴり緊張もします

カメラスケッチ


上舟木駒踊りも出演


上町の新世界一大太鼓を加え、4基の大太鼓が勢ぞろい。耳をつんざくとはこのこと



年々出演者がふえ、今年は16連320人に



◀ソロで踊っても大丈夫

▼子若も見よう見まね



表紙に登場いただいた珍田平三郎さん。軽妙な腰つきがお見事！

▼





美人には笠は必要なし？▶



▲この足元を見ていただきましょう

▼伴奏の鷹巣ばやしと戸沢義若一行。えんえん2時間にわたる演奏を続けていただきました。お疲れ様です



▶いよいよフィナーレ。16連が入り乱れての大演舞



第４回100キロチャレンジマラソンの

ボランティアを募集しています

－100キロチャレンジマラソン鷹巣町実行委員会－

9/27㊐

スタート
100キロの部 5:00
（角館町）
50キロの部11:00
（比立内）
出場者：871人

大会の運営にご協力を

来たる九月二十七日、第四回目の百キロチャレンジマラソンが開かれます。

今年の大会では、第一回大会の十倍以上の九百人近い出場者を迎えることになっています。（8月10日現在）

角館町を午前五時にスタートする百キロの部には六百八十二名、阿仁町比立内を午前十一時にスタートする五〇キロの部には百八十九名の参加です。また県外からの参加者はそのうち八割にものぼります。

この大きな大会を支えているのが、一千二百名ものボランティア。準備段階からレース終了まで、ボランティアの皆さんのご協力なしに大会は成り立ちません。

鷹巣町でも実行委員会を設け、当日お手伝いいただけるボランティアの方々を募集しています。各団体にも要請しておりますが、個人で参加できる方はどうぞ次までご連絡下さい。

■教育委員会社会教育課内一〇〇キロマラソン鷹巣町実行委員会☎62－1111



➡選手は、コース途中の二十一ヵ所のエードステーションで飲食物を補給します。一ヵ所につき十～二十名がその任務にあたります



⬅百キロという距離は、想像以上にからだに負担がかかります。疲労した選手を介護するのも欠かせない仕事

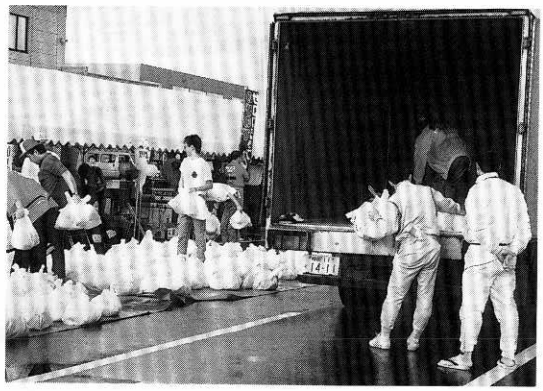
必要なボランティアの数（鷹巣町分）	
本部受付・案内係	20名
選手案内係	10
銭湯送迎係	10
後夜祭係	50
式典係	10
通信係	20
ゴール荷物係	10
選手食事係	10
浄書係	10
駐車場係	10
医療係	10
エードステーション係	20
ゴールアイシング係	10
ゴール記録・計時係	20
コース保安係	50
その他	20

コース案内図（角館－鷹巣）

鷹巣	●	ゴール（終了午後6:00）鷹巣阿仁広域交流センター
合川	○	
森吉	○	制限時間 100キロの部13時間 50キロの部7時間
阿仁	○	
↑		
比立内	●	50キロの部スタート（午前11:00）比立内駅前（駐車場）
大覚野峠		鷹巣での後夜祭終了後、角館まで秋田内陸線の特別列車が運行されます（21:20発）。関係者は無料です。
西木	○	
田沢湖	○	
↑		100キロの部スタート（午前5:00）
角館	●	角館広域交流センター

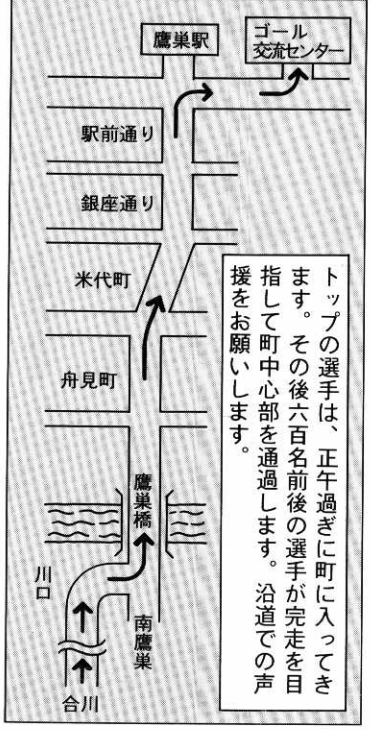


⬅公道上を走るこの大会では、常に選手の安全を見守らなければなりません。全線で常時三十台もの巡回車が走ります

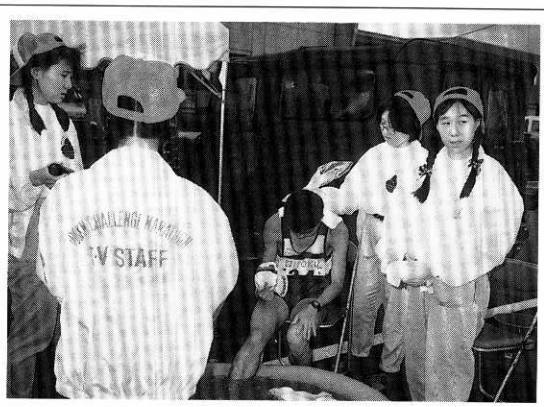


➡九百名近い選手の荷物をしっかりと管理するのも一仕事。受付で何度も確認・分類し、スタート地点からゴール地点へ運びます

コース案内図（鷹巣町内）



トップの選手は、正午過ぎに町に入ってきます。その後六百名前後の選手が完走を目指して町中心部を通過します。沿道での声援をお願いします。



⬅老若男女問わずボランティアとして参加していただいているのがこの大会の特色。これまで多くの高校生に手伝ってもらいました



➡全国からの選手を秋田の料理と人情でおもてなし。後夜祭では関係者を含め千人近いお客さんへの賄いをします

交流研修会

鷹巣町
ヤングマンテーブル

由利町
夢を咲かせる会

第4回ヤングマンテーブル

広域的なまちづくりを

若者の流出や過疎化から脱却し、〝魅力あるまち〟づくりのために、近年県内各地において、若者の創意工夫による活動が活発に行われています。

ヤングマンテーブルでは、そんなまちづくりを活発に行っている人たちと思いっきり語り合い、情報交換をして、鷹巣町のまちづくりに役立てようと、八月二十九日～三十日、矢島町スポーツ合宿センターと、南由利原青少年旅行村で、由利町の「夢を咲かせる会」と交流研修会を行いました。

まちを活性化したいという共通の考えのもとに行われた、活発な意見交換についてその概要をお知らせします。

まちの活性化を願い夢を咲かせる会発足



夢を咲かせる会
鈴木　祐悦さん

由利町には祭り等のイベントが少なく、また、若者の交流の場となる青年会活動が停滞していました。そのうえ、若者が働く場が少なく、あるのは広大な土地。それでも地域に帰属する意識は高い。何か楽しいことをして町を活性化できないか、仲間を増やすことはできないかを考え、町に相談をもちかけたところ、地域の特性を生かしたまちづくりを推進する活動費として三百万円の補助金を得ることができました。

これを受け、平成二年二月発起人会により自発的なまちづくりを検討、同年三月二十七日「夢を咲かせる会」が発足しました。

以来、岸千恵子、因幡晃らによる高原音楽祭、町、商工会、農協とタイアップした高原雪まつり、家庭で使用しなくなった鯉のぼりを子吉川河川敷に設置するなどのイベントを開催し、好評を得ています。

しかし、この会によるイベントも三年目に入り、イベント内容のマンネリ化、参加しない会員も多く、一部会員だけが難儀する、会員に占める役場職員が増加しているなど、今後話し合いながら解決しなければならない問題も様々かかえています。

行政の枠は若者には合わない。一町にとどまらず、広域的に連携できるようなまちづくりを進めていきたい。

こんなまちにしたいヤングマンテーブル



ヤングマンテーブル
佐藤　隆寿さん

ヤングマンテーブルは、魅力あるまちづくりのために、若者が自由で新鮮な発想のもとに情報交換、政策立案を自主的に図ることを目的に、昨年十二月設置されました。

これまで、「私はこんな町にしたい」、「若者の定住策を探る」などをテーマに、企業誘致、レジャーランドの建

町長日誌

8/16～31

19日(水)午前、日本エアシステム折戸施設部長等が、空港予定地視察に来町し、「就航の決意を固めている」と話され、エアーニッポンについで2社目の乗り入れ表明となった。

20日(木)町の実情にあった福祉を求めて、第2回懇話会が、300人の町民の参加を得て開かれた。ワーキンググループからはさまざまな課題、可能性がだされ、これをもとに懇話会委員が討議、今すぐできること、マンパワーの確保強化、福祉情報センターの必要性などが話合われた。今後、提出された課題について検討を加えて行きたい。

21日(金)東小学校建築の工事の安全を祈願し地鎮祭が行なわれた。

22日(土)'92 アユ釣り選手権が全国の太公望72名の参加を得て開催。あいさつする。

24日(月)脇神地区の皆さんの庄内空港視察に同行。今後着工に向けての協力をお願いする。

25日(火)大館能代空港の新規事業格上げ決定の報告会を公民館で開き、集まった 300人の町民と祝い合った。予定事業から9カ月で格上げが決定したのは県と地域住民の熱意の成果。今後も着工、開港を目指してたゆまず運動を続けたい。

26日(水)県北三郡の議員野球大会があり、メンバーとして参加した。夜、上京。

27日(木)大館能代空港が、新規事業に格上げ決定を受けて、この日運輸省並びに県選出国会議員を訪問しあいさつする。

29日(土)午前、吉原清治さんが、役場を訪れ時計を町に贈られた御厚意に感謝申しあげた。
午後、ヤングマンテーブルが「夢を咲かせる会」と交流を行い、一緒に由利町に出発。

30日(日)町民体育大会が、初秋の好天のもと開催された。参加者と一緒にいい汗をかいた。





設、公園の整備といったハードなことから、まちづくりは人づくりこそが大切といった話など、様々な意見が出されました。

地域の特色を生かしたまちづくりを念頭に、若者が自分の住む十年後の鷹巣をどうするか真剣に考えなければなりません。今後これまで出された意見を検討し、可能なものから一つ一つ町に要望していきたい。

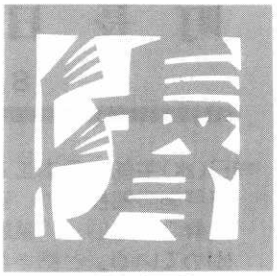
アイラブ・わが町 さらなる発展を

この後、これまでの体験からの苦労話や、これからのまちづくりの方策などについて活発に意見交換が行われました。

県北と県南、それぞれ住んでいる環境は違っても、我が町を良くしたい、活気のある町にしたいという意識は共通です、まちづくりを、一町にとどまらず、広域的、全県的なものとしてとらえるべきと考えさせられました。

ヤングマンテーブルでは、今回の交流で得たことを参考にしながら、これまで出された意見を集約し、可能なものから実践に移すように報告書がまとめられます。

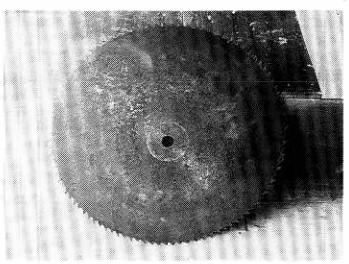
交流を深めながら、さらにその輪を広めながら、若者参加による、魅力あるまちづくりに大きな期待がもたれます。



9月
〈長月（ながつき）〉

●9月〝月〟づくし
月の秋、月夜、月影、照る月、残月、半月、夕月、窓の月、田毎の月、満月、月見

丸　鋸（まるのこ）



燃料として薪（まき）を用いる家庭はずいぶん少なくなった。この鋸（のこ）は、動力で回転させ山から切り出した雑木をストーブやかまどに入れ易い大きさに切るとき使う。暑い夏の日、木を切る音が今でも耳に残っている。

〔松葉町　佐藤富雄さん〕

詰将棋

●ヒント…持駒二枚のなかで、香は最後に使います。最初は？

10分で3級、4分で初段



ゆかいななかま

鷹巣アウトドアースクラブの巻





鷹巣アウトドアーズクラブ（略称ＴＯＤＣ）は、今年で設立十一年目を迎えた野外活動のクラブです。

会の行事は大きく分けて、①トレッキング（野山の散策。今年は六月に森吉山の高山植物の観察を兼ねての登山）②フィッシング（釣り大会）③キャンピング（10月に予定）と三つに分かれ、それぞれの担当チームが企画、運営に当たり、会の年間行事として会員、家族の交流を図っています。

また、五年前から行っている子供たちを対象にした「アウトドアー一日教室」は、明日を担う子供たちに、自然との関わりを通じて自然のすばらしさ、大切さを知ってもらう一つの社会奉仕事業と秘かに自負しています。

また、六年程前のアラスカ・サーモン（鮭）釣行を始め可能な限り様々な自然との出会いを求めて活動しています。

もともとは渓流釣りが好きで発足した会も、各種のアウトドアースポーツを通じて家族同志が交流を深める場となっています。

会員は現在十七名。さまざまな分野の職業の会員がおり、会の行事においても持ち味を発揮しています。

現在会員の募集は行っていませんが、フライフィッシング、エサ釣り、ルアー、キャンプなどアウトドアー活動に興味のある方、そしてお酒の好きな方、一緒に遊んでみませんか？

（鷹巣アウトドアーズクラブ会長・湊屋満さん☎62―1548　事務局・沢田隆さん☎62―0103）



会のシンボルマークは「ヤマセミ」

チャレンジ広報クイズ

広報クイズへのご応募ありがとうございました。8月15日号の正解は次のとおりです。

▼問1＝オオカミの桃　▼問2＝マイヅルテンナンショウ　▼問3＝上舟木駒踊り

当選者（正解者）は次の方々です

▽高橋大蔵君（綴子家下モ）▽畠山トヨさん（小森）▽佐々木圭子さん（材木町）▽熊谷リサさん（東京都）▽佐藤富雄さん（松葉町）

■9月15日号の問題

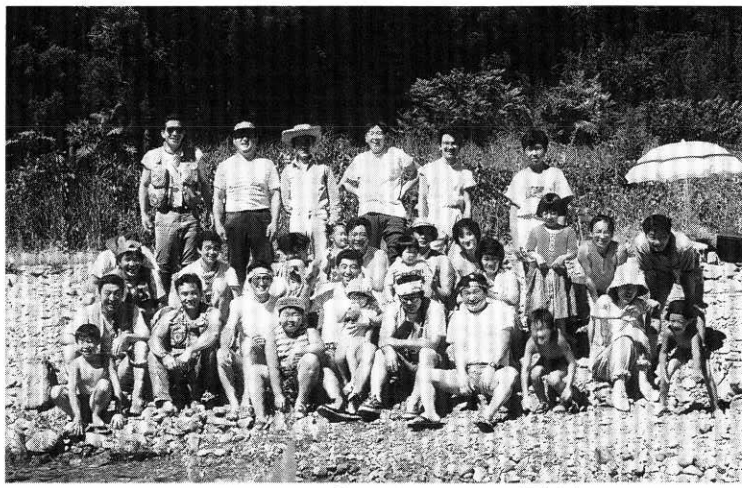
▼**問1**　百キロチャレンジマラソンで選手が飲食物を補給するところは？

▼**問2**　ヤングマンテーブルが交流したグループは「○を咲かせる会」

▼**問3**　今年は日中国交回復何週年？



▲6年前にはアラスカ・アニャック川（アメリカ合衆国）へサーモン釣行。原始そのままの大自然と格闘し、シルバーサーモンを数百匹釣り上げた。（ほとんどは川へ返します）大きな熊の足跡にもびっくり



▲5年前から行っている「アウトドアー1日教室」。100人以上の子供たちに、渓流釣りやパンの焼き方の手ほどきをします
（七日市・小猿部川と仙戸石川の合流点で）

【応募方法】

■ハガキに、問題の答えと住所・氏名・年齢・職業・小中高生は学校名と学年を書いて広報係まで送ってください。正解者の中から抽選で五名の方にオリジナルテレホンカードをプレゼントします。

■応募先＝〒018－33鷹巣町花園町19－1　鷹巣町役場広報係

■締め切り＝9月30日

■広報係では皆さんからのお便りをお待ちしています。応募ハガキの余白で結構ですので、ホットな話題、ご意見や疑問などを自由に書いて送ってください。広報で紹介したいと思います。（匿名希望の方は、氏名記入の上、その旨を明記して下さい）



〈詰将棋正解〉 1一角、3二玉、2二飛、3一玉、2一飛成、同玉、2三香、1二玉、2二角成まで9手詰め。

〈解説〉 初手は3四飛と思えますが、2二玉、2四飛、3二玉以下精きまセん。1一角が好打で、2二金駒なら3四飛の詰み。3手目2二飛かも、2一飛成がさわやか・手順です。

熱意の結晶 新規事業格上げ

＝大館能代空港調査費一億円＝



藤島直治鷹巣地区協議会長が新規格上報告会であいさつ

八月二十五日、運輸省は五年度予算概算要求の中で、大館能代空港の実施調査費として一億円を計上しました。

昨年予定事業として組み込まれて以来、需要確保、周辺開発等の課された条件解決のために、県では推進事務局、現地対策事務所、町でも空港プロジェクトを設置し、アクセス道路網の整備や空港を活用した観光、工業の振興計画の策定などに全力を注いできました。

また、これまで地権者らが空港開港による地域の発展の可能性を探るため、庄内空港を視察するなど、熱意が高まっています。さらに、問題とされていた航空会社についても、これまでエアーニッポン、日本エアシステムが県に対して定期航路開設の申込みをしており、これらが新規格上げへの原動力となりました。

これにより、早ければ平成九年に、地域の活性化という大きな期待を乗せた一番機が飛び立つことになります。


独走でタスキリレーする鷹中

鷹中女子 駅伝でV2

＝大館北秋田中学校駅伝大会＝

駅伝シーズン幕明けの九月五日、大館市北秋田郡中学校駅伝大会で、鷹中女子が見事V2を達成しました。

鷹巣中央公園トリムランニングコースを会場に行われたこの大会には、男子十七チーム、女子十三チームが出場。男子の部では鷹中、鷹南中が五位、七位と惜敗したものの、女子の部では鷹中が、一区から終始ほかを寄せつけず圧勝しました。

これにより、九月二十七日行われる全県中学女子駅伝に出場が決定。昨年はこの県大会で逆転優勝、東北大会でも優勝しており、ここでもV2が期待されています。

主な成績は次のとおりです。

【男子の部】
一位＝合川A　二位＝比内A
三位＝森吉A
【女子の部】
一位＝鷹巣A　二位＝合川A
三位＝森吉



鷹巣老人クラブ初優勝を飾る

‖全県ゲートボール大会‖

第十五回全県ゲートボール大会が八月二十三日、八郎潟町で行われ、川口を中心とした鷹巣Bチームが見事優勝を飾りました。

大会には全県から八十チームが出場。五チームのリーグ戦で四戦全勝、各ブロックの全勝チームとの得失点差で優勝が決まりました。

鷹巣町からは過去十回この大会に出場しているものの、上位進出できず涙を飲んでいましたが、今回のチームは川口チームを主体に毎週三日、一日三時間の練習を積んで悲願の初優勝となりました。

また、メンバーの一人、和田正一さん（90歳）が、出場選手の最高齢者として高齢者賞を受賞しました。



役場に優勝報告する鷹巣チーム

中国農業視察団無事帰町

‖研修生とも交流をはかる‖



天安門広場で説明をうける視察団

北秋田郡町村会の中国農業視察団が、八月二十七日から九月二日までの六泊七日の日程で中国を訪れ、農業視察や旧営農大学校で学んだ研修生らとの交流を行いました。

今回の視察団は、今年の日中国交回復二十周年を記念し、秋田県と中国の友好促進を図るのが目的で、遼寧省の農業牧庁が農業交流を発展させたいとして視察団の派遣を要請し、これに応え実施したものです。

日程の中では、旧営農大学校研修生と再会し、当時の思い出話や、近況報告などが行われ交流を深めたほか、瀋陽、大連などで、農業、畜産、農産加工の視察や、農家訪問を行い、現地の農業関係者とも交流が行われました。

鷹巣町からは中嶋修三団長をはじめ二十三人が参加。全員無事に帰町しました。

視察の状況については次号広報でお知らせします。

スポーツの秋
こちらも卓球で優勝しました

～県民スポーツ大会～



予選から大熱戦が演じられました

第二十二回県民スポーツ大会・卓球競技が九月五日、六日の両日、鷹巣体育館で行われ、鷹巣町（男子）が初優勝を飾りました。

鷹巣町は、過去三回準優勝しているものの、あと一歩及ばず優勝を逃していました。

今大会でも予選から強豪との対戦で、接戦をものにして決勝トーナメント進出。

ここでは一昨年優勝の能代、昨年優勝の横手という強豪を撃破して決勝へ。

決勝では昨年準優勝の強豪大館と対戦、手に汗を握る大熱戦を演じながらも3－2で破り開催地としても、うれしい初優勝を飾りました。

街の話題

健康広場

保健課からのお知らせ



動物は正しく飼いましょう

動物愛護週間
9月20～26日

全町一斉クリーンふるさとデー
9月20日(日)

今年も鷹巣阿仁地区では第三日曜日を一斉清掃活動の日として「クリーンふるさとデー」を行います。

町では、町内会や各種団体にもお願いしていますが、住民総参加による自発的な活動として、美しく、住みよい町づくりにご協力願います。

○日時＝9月20日（日）
午前6時～午前7時

○区域＝鷹巣町一円

◆道路、河川、林野の清掃
◆公園、公共広場等の清掃
◆不法投棄ゴミの撤去
◆側溝のドブ上げ作業

※実施箇所の分担は、地域の協力委員等の指示により、できるだけ、町内、地区単位で実施ねがいます。

クリーンアップの問い合せは、保健課衛生係へ。

三種混合ワクチンの予防接種

☎六二―一一一一・内一三六

三種混合（ジフテリア、破傷風、百日せき）の予防接種が行われております。

対象は生後24カ月～48カ月の幼児です。

▽一期＝3回接種すると完了（3～4週間の間隔で、できるだけ3回続けて接種を）

▽二期＝一期完了後、12～18カ月以内に1回接種で完了

今後の日程は次のとおりです。

9月24日＝鷹巣地区以外の方
9月25日＝鷹巣地区の方
10月15日＝鷹巣地区以外の方
10月16日＝鷹巣地区の方
11月19日＝鷹巣地区以外の方
11月20日＝鷹巣地区の方

場所＝中央公民館ホール
受付＝午後一時から二時まで

おいでの方は、必ず母子健康手帳を持参してください。

伝統食品 ヒジキ

ヒジキは一般に、晩夏から初秋にかけて発芽し、三～四日に急に伸びます。

そこでこの頃に採取します。採取したヒジキは水煮し、渋みや色素を除いてから、適当な長さに切り、天日乾燥した後、市場に出されます。

乾燥したヒジキの成分の特性として、カルシウムと鉄の含有量が非常に多いことです。

カルシウム源、鉄源としてヒジキも捨てたものではありません。

今、子どもたちの骨がもろい、骨折しやすいと言われています。

また若い方で貧血気味の人が多いようですが、ヒジキを日常の食生活に取り入れていくことをお勧めします。

ヒジキの組織は柔らかく、円柱状で内部に気泡があることから、煮汁をよく吸収する性質があります。

乾燥品は水、またはお湯に30分～1時間浸かしますと、水分を吸収し、約10倍に増えます。

煮物にする際に注意したいのは、カルシウム、鉄の養分が煮汁中に溶けやすいことです。そこで、煮る前に一度油で炒めておくと、ある程度溶出を押さえることができます

また煮ていると多少、粘り気が出てきますが、油を加えることにより、この粘りとヒジキがなじみ、風味を逃さずに済みます。

昔から、ヒジキと油あげを組み合わせて、煮物にしていますが、生活の知恵というものでしょうか。

保健婦からのメッセージ

9月の健康ごよみ

■16日（水）
○リハビリ運動会
場所－中央公民館
■21日（月）
○母子健康手帳交付と
第１回妊婦教室
受付－午後１時～１時30分
（妊婦教室は３時まで）
場所－中央公民館健康相談室
持参－印かん
■24日（木）
○三種混合（ジフテリア・破傷風、
百日せきの混合）
対象者－生後24カ月～48カ月
対象区－鷹巣地区以外
場　所－鷹巣中央公民館
時　間－午後１時～２時
■25日（金）
○三種混合
対象者－生後24カ月～48カ月
対象区－鷹巣地区
場　所－鷹巣中央公民館
時　間－午後１時～２時
■29日（火）
○４カ月児健康診査
対象－平成４年５月生まれ
受付－午後１時～１時30分
○７カ月児健康相談
対象－平成４年２月生まれ
受付－午前９時30分～10時
持参－母子健康手帳、バスタオル
（いずれも中央公民館ホール）
■30日（水）
○健康相談と健康教室
時間－午前10時～午後３時まで
場所－中央公民館健康相談室
内容－心筋梗塞
○慢性病予防教室
○血圧測定他







あけぼの町
さくらだ　ゆうちゃん



緑ケ丘
ながさき　さちこちゃん



川　口
わたなべ　まりちゃん



小　森
さとう　まりなちゃん

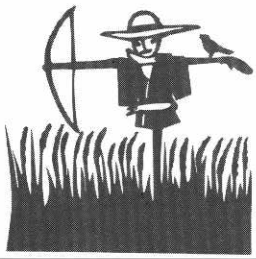
夜間当番医（夜間診療）日程表

○応急の診療を要する患者。診療に応じかねます。
○往診はしておりません。
※年齢・病気の症状にかかわらず当番医に電話等でご相談を受けてください。
○仕事や職場の都合で夜間診療を受けるケースは、

9月	曜日	医療機関名	電話番号
16	水	北秋中央病院	62－1455
17	木	としま医院	62－1267
18	金	佐々木産婦人科医院	63－0105
19	土	北秋中央病院	62－1455
20	日	盛岡外科医院	62－1101
21	月	戸嶋産婦人科医院	62－1123
22	火	近藤医院	62－1155
23	水	佐藤外科消化器科医院	62－1420
24	木	奈良医院	62－1146
25	金	佐々木産婦人科医院	63－0105
26	土	藤原医院	62－2882
27	日	盛岡外科医院	62－1101
28	月	佐々木産婦人科医院	63－0105
29	火	としま医院	62－1267
30	水	戸嶋産婦人科医院	62－1123

暮らしの情報

INFORMATION





入学予定者健康診断

平成五年度小学校入学予定者の健康診断を次のように行います。

指定する会場校へ受付時間までにおいでください。

鷹巣小＝10月6日（火）12時30分～12時50分

東　小＝11月5日（木）12時30分～12時50分

綴子小＝10月13日（火）12時30分～12時45分

竜森小＝10月30日（金）1時30分～1時50分

中央小＝10月8日（木）12時30分～12時50分

南　小＝10月9日（金）12時30分～12時50分

西　小＝10月20日（火）12時30分～12時50分

※詳しくは、後日各入学予定者あてに通知いたします。

『羽州街道』探訪会

羽州街道地域づくり協議会では、歴史的遺産「羽州街道」を探訪することにより、先人たちの熱い心に触れる機会を設けました。

Aコース（琴丘町～二ツ井町）
Bコース（鷹巣町～大館市）

日　時＝Aコースは10月10日
Bコースは10月11日
午前9時30分～5時

定　員＝各コース40人

応　募＝はがきに住所、年齢、職業、電話番号、希望コースを記入の上申し込みください。

締　切＝9月30日（水）必着

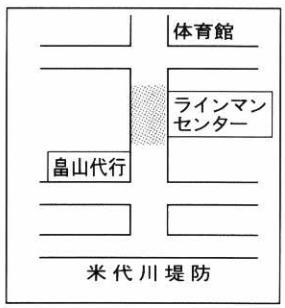
申込先＝能代市川反町9-13 建設省能代工事事務所調査課「羽州街道」探訪会事務局 ☎〇一八五―五二―六二一一

下水道係からお知らせ

公共下水道の管渠布設工事が中岱地区で始まっています。

場所は、NTTラインマンセンター付近から米代川堤防までの間ですが、道路の幅が狭いため**全面通行止め**となっています。

期間は10月25日までを予定しておりますので、皆様のご協力をお願いします。



就業構造基本調査

10月1日現在で、就業構造基本調査が行われます。

この調査は、国民の皆さんの就業状態などを調査して、国や地方の雇用対策などの行政に関する重要な基礎資料を作成するために実施するものです。

この調査は、全国で約43万世帯を抽出して調査します。

選ばれた世帯には調査員が9月下旬からお伺いしますので、ご協力をお願いします。

慶弔だより

8月16日～31日

誕生おめでとうございます

木村　洸太（こうた）（雅之　二男）藤　株
加藤　孝顕（たかあき）（誠　長男）内幸町
岩本　大幸（ひろゆき）（幸夫　長男）岩　脇
山本　悠介（ゆうすけ）（英幸　二男）内幸町
照内　唯香（ゆいか）（隆秀　長女）向黒沢
佐藤　史章（ふみあき）（一　二男）元　町

おくやみ申し上げます

妻野　イエ（72歳）舟見町
小平　眞悟（48歳）花園町
工藤　定男（61歳）新田中
成田　芳春（64歳）大　町
藤原金之丞（76歳）下舟木
石田　兼雄（65歳）摩　当
明石　國雄（54歳）赤利又
佐藤　健介（0歳）湯　車
岩川　要吉（72歳）松葉町
藤島　一郎（83歳）住吉町
小笠原キミ（72歳）綴子大畑
櫻庭　與助（81歳）蟹　沢

商業統計調査（一般飲食店）

10月1日現在で商業統計調査（一般飲食店）が行われます。

この調査は、前年実施した商業統計調査（卸売業、小売業）と併せて、国や都道府県市区町村における商業の育成流通機構の近代化などの施策を進めるうえでの重要な基礎資料として利用され、個々の商店が経営指針を作る際にも役立っています。

今月中旬頃から、調査員が対象となる商店を訪問し、調査票の記入をお願いしますのでご協力をお願いします。

司法書士無料法律相談

司法書士会大館支部では、全国一斉に無料法律相談を行います。

日時＝10月1日（木）
午前9時30分～4時30分

場所＝大館市大町中央通り
大館市農協ビル4階

内容＝土地、建物の分割、合併、新築、法人の各種登記、調査測量等。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に感謝いたします。

▽小森＝佐藤敏徳さんから亡父徳一さんの香典返し
▽大町＝成田瑞秋さんから亡父庫之助さんの香典返し
▽葛黒＝佐藤トシさんから亡夫重治郎さんの香典返し
▽田中＝三沢政志さんから亡母恵さんの香典返し
▽松葉町＝菊地邦廣さんから亡母ハナさんの香典返し
▽藤株＝畠山義徳さんから亡父三太郎さんの香典返し
▽松葉町＝長谷川タケさんから亡夫栄造さんの香典返し
▽下舟木＝藤原三千夫さんから亡父金之丞さんの香典返し
▽中畑＝長岐哲弥さんから同居人山田佐五郎さんの香典返し
▽舟見町＝大塚三男さんから亡義母妻野イエさんの香典返し
▽本郷＝佐藤和博さんから亡祖母つくさんの香典返し
▽大町＝成田春之さんから亡父芳春さんの香典返し
▽東横町＝津谷勇二さんから亡父千代松さんの香典返し
▽田中＝九嶋文彦さんから亡父文雄さんの香典返し

〈訂正〉9月1日号で「川口＝前田一男さんから亡父三倉さんの」とあるのは三蔵さんの間違いでした。訂正してお詫びいたします。

たかのす風土館催物案内

☎62－3311

平和映画会「千羽づる」



9月23日（水：祝日）　①10：00～ ②14：00～

入場料無料（整理券）

同時開催 反核パネル展（9：00～16：00）

主催　北秋田郡連合婦人会・鷹巣町婦人学級連絡協議会・鷹巣町

花房晴美ピアノコンサート



10月16日（金）　開場/18：00 開演/18：30

入場料　一般　1,500円
（全席自由）小中高生　800円

前売券取扱所　中央公民館・たかのす風土館 町内各書店・楽器店ほか

秋の全国交通安全運動　9月21日～30日

『ドライバー心はいつも初心者』

①高齢者の交通事故防止
②シートベルト、ヘルメット着用の徹底
③違法駐車の締め出し
④若年運転者の無謀運転の防止と飲酒運転の徹底追放
⑤「あきた交通マナーアップ運動」の推進

固定資産税三期・保険税三期の納期限は9月30日です

燃えるぜ北国!!

'92北緯40°秋田内陸リゾートカップ

100キロチャレンジマラソン

出場予定者 100キロの部682人　50キロの部190人

1992 **9/27**(日) 雨天決行

▶スタート:100km/角館町広域交流センター前
50km/阿仁町・比立内駅前駐車場前

▶ゴール:100km、50kmとも
鷹巣・阿仁広域交流センター前

■主　催
'92北緯40°秋田内陸リゾートカップ100キロチャレンジマラソン実行委員会
(鷹巣町・合川町・森吉町・上小阿仁村・阿仁町・西木村・田沢湖町・角館町)

■後　援
秋田県・日本トライアスロン協会・秋田魁新報社・秋北新聞社・県北新聞社・北鹿新聞社・大館新報社・河北新報社・朝日新聞社秋田支局・サンケイ新聞秋田支局・毎日新聞秋田支局・読売新聞社秋田支局・NHK秋田・ABS秋田放送・AKT秋田テレビ・

■支援／陸上自衛隊第21普通科連隊

みつめよう交通マナーと道路標識　交通安全運動キャンペーン中

編集・発行　鷹巣町役場総務課広報秘書係
〒018-33秋田県北秋田郡鷹巣町花園町19番1号
☎0186・62・1111